

(別紙)

長崎コンシェルジュ認定試験概要等

- 【資料1】 令和7年度の全体スケジュール(想定)
- 【資料2】 令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験及び勉強会の概要
- 【資料3】 令和6年度の審査会場レイアウト図
- 【資料4】 令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験における実施体制
- 【資料5】 令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験における準備物

長崎県観光振興課

令和7年度の全体スケジュール(想定)

※本頁のスケジュールはあくまで想定であり、試験日時等、発注者から随時提示する。

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約	●									
募集開始			●							
勉強会										
募集締切							●			
試験									●	
授与式										●

	事項	主な業務
6月	契約	
7月		募集チラシ作成、配布
8月	募集開始	受験者受付、日程の連絡等
9月	勉強会3回実施	勉強会における司会進行、オンラインURL発行等 12月に募集締め切り後、受験票を作成し発送
10月		
11月		
12月		
1月		
2月	認定試験	前日設営、当日運営
3月	認定証授与式	認定証作成、額縁準備等

令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験及び勉強会の概要

【認定試験】

1. 試験日時

令和7年2月19日 9時30分～17時50分

2. 試験会場

長崎県庁会議室(受験会場4会場、受験者控室1会場、審査員等控室1会場)

3. 受験者数

長崎県内の宿泊施設に勤務している28名

4. 試験実施方法

試験時間は審査員の審査時間も含め、1人当たり40分程度とし、内容は下記の通り

- ① ロールプレイ:日本人のお客様役 18分、外国人のお客様役(英語)7分 のもとで、
接遇と長崎県内の観光を問う。
- ② 個別面接:審査員による、個別面接 5分
- ③ 採点結果記入:10分

5. 採点方法

評価は県が作成する評価表に基づくルーブリック形式とし、3～0の4段階評価とする。
1つの受験会場に対し3名の審査員を配置し、各審査員の採点結果記入後、平均点をもつて等級を評価する。

認定区分は3等級とし、その認定基準はゴールド(90点以上)、シルバー(70～89点)、ブロンズ(50～69点)とし、50点未満は認定外とする。

【勉強会】

1. 勉強会日時及び参加人数

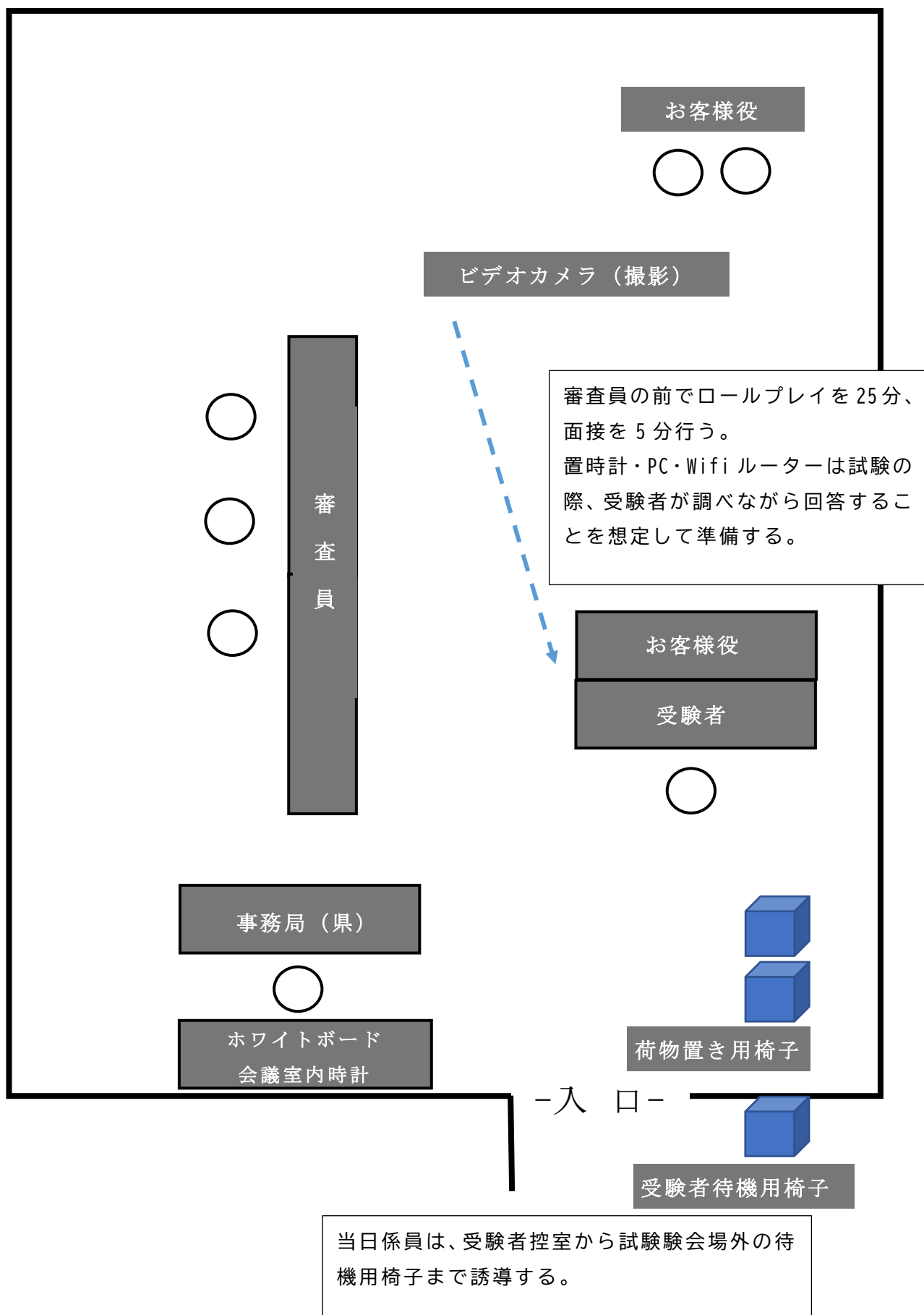
令和6年10月17日 11時～14時30分 25名(うちWEB参加6名)
令和6年11月27日 11時～14時30分 38名(うちWEB参加12名)
令和6年12月11日 11時～14時30分 29名(うちWEB参加5名)

2. 試験会場

長崎県庁会議室

3. 勉強会対象者

長崎県内の宿泊施設に勤務している方



令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験における実施体制

1. 試験前日の準備

役割	主な業務内容	人員規模
試験会場等設営	・受験会場等の設営 ・設置機器の確認 ・掲示物の貼り出し 等	・2名

2. 試験当日の運営

役割	主な業務内容	人員規模
試験運営責任者	【試験全体の進行管理】 ・試験全体の管理 ・発注者との連絡調整	・1名
受験者控室責任者	【受験者受付等】 ・試験運営責任者の補佐 ・受験者控室の管理 ・受験者への注意事項説明、受験票確認等 ・会場の原状復帰 等	・1名
当日係員（受験者誘導）	【受験者等誘導・その他補佐】 ・受験者控室責任者の補佐 ・受験者を受験者控室から受験会場へ誘導 ・審査員の誘導 等	・4名 （うち1名は、受験者控室責任者を兼任）
当日係員（試験会場内補佐）	【試験会場内補佐】 ・試験会場内でのビデオカメラの録画、 ・受験者を受験者控室から受験会場へ誘導	・4名 （うち1名は、試験運営責任者を兼任）

※なお、令和7年度は「当日係員（試験会場内補佐）」の役割は必要としない。

令和6年度の長崎コンシェルジュ認定試験における準備物

〈勉強会〉

準備物	数量
プロジェクター	1
PC(受注者確認用)	1

〈認定試験〉

準備物	数量
受験者用置時計	4
受験者用 PC	4
Wifi ルーター	4
延長コード	4
プロジェクター	4
掲示物(試験会場等の貼り紙)	6
審査員・お客様役お茶	36
審査員・お客様役昼食	16
ビデオカメラ・三脚	4

〈認定授与式〉

準備物	数量
認定証	24
認定証用額縁	24
認定証用手提げ袋	24